



2026年3月期 第2四半期 決算説明資料

2025年11月13日

株式会社STG
(証券コード：5858)

業績サマリー（P / L）

E-Cast Industries Sdn. Bhd.（以下、E-Castという。）の子会社化にかかる、一過性のM & A関連費用が発生したことにより、四半期純利益は前期比マイナスとなった

売上高

3,044 百万円

前年同期比+6.1%

営業利益

79 百万円

前年同期比△56.2%

経常利益

101 百万円

前年同期比△50.2%

四半期純利益

70 百万円

前年同期比△54.6%

単位：百万円

	2025年3月期 2Q実績	2026年3月期 2Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率（%）
売上高	2,869	3,044	+175	+6.1%
営業利益	181	79	△102	△56.2%
営業利益率	6.3%	2.6%	△3.7%	-
経常利益	204	101	△103	△50.2%
経常利益率	7.1%	3.3%	△3.8%	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	155	70	△85	△54.6%

業績サマリー（P / L）【ご参考】

M & A関連費用（注）を除いた場合の業績サマリー（P/L）は、以下のとおりです。

単位：百万円

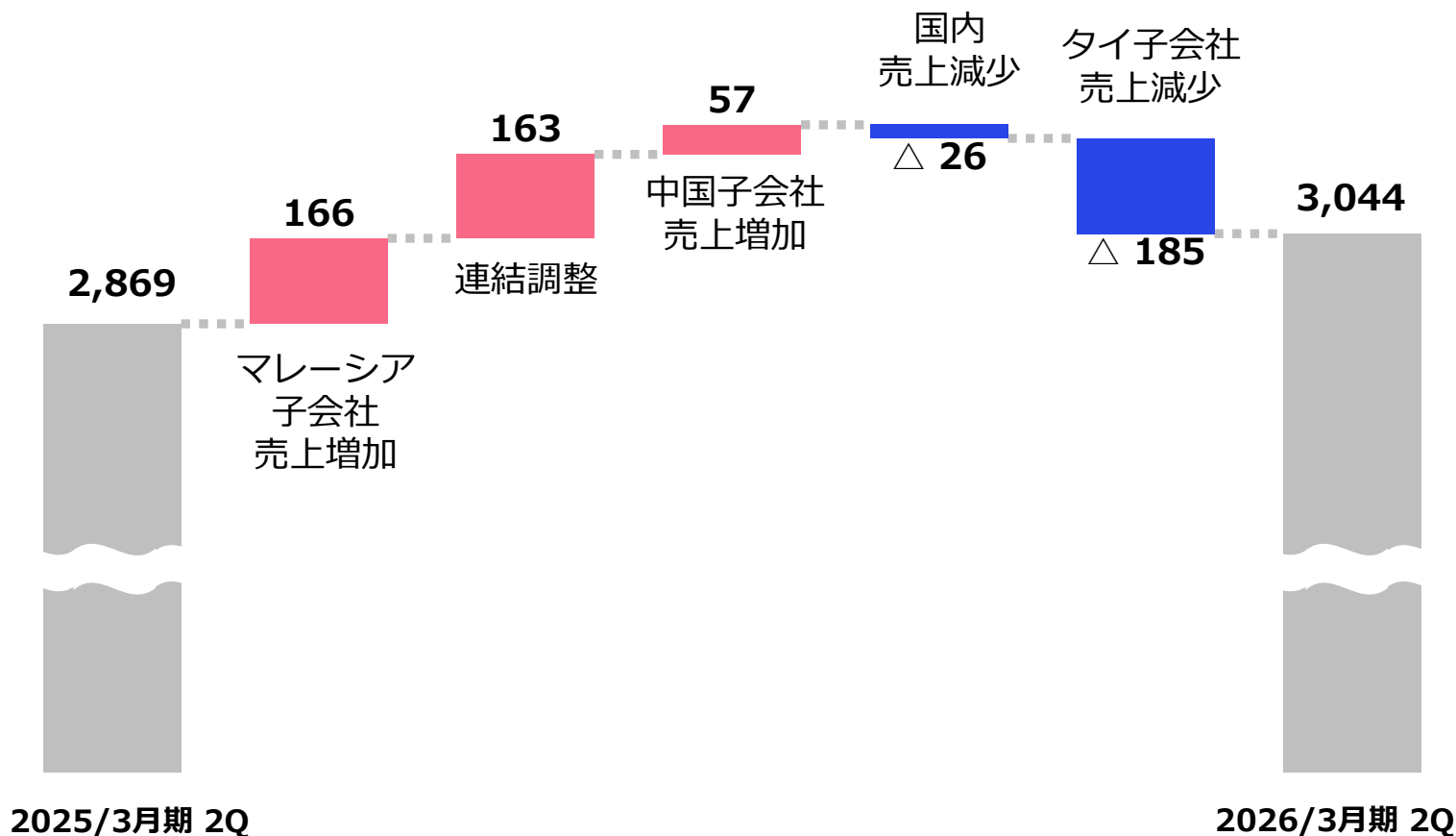
	2025年3月期 2Q実績	2026年3月期 調整後 2Q実績 (M & A関連費用除く)	前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	2,869	3,044	+175	+6.1%
営業利益	181	202	+20	+11.2%
営業利益率	6.3%	6.6%	+0.3%	-
経常利益	204	224	+20	+9.7%
経常利益率	7.1%	7.4%	+0.2%	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	155	193	+38	+24.4%

(注) M & A関連費用には、仲介手数料、デューデリジェンスにかかる費用、契約関連費用等を含んでいます。

売上の増減分析

自動車部品の売上減少によりマグネシウムダイカスト製品の売上が減少したが、アルミニウムダイカスト製品の売上は好調であったことにより、売上高は前年同期比6.1%増加の3,044百万円となった。

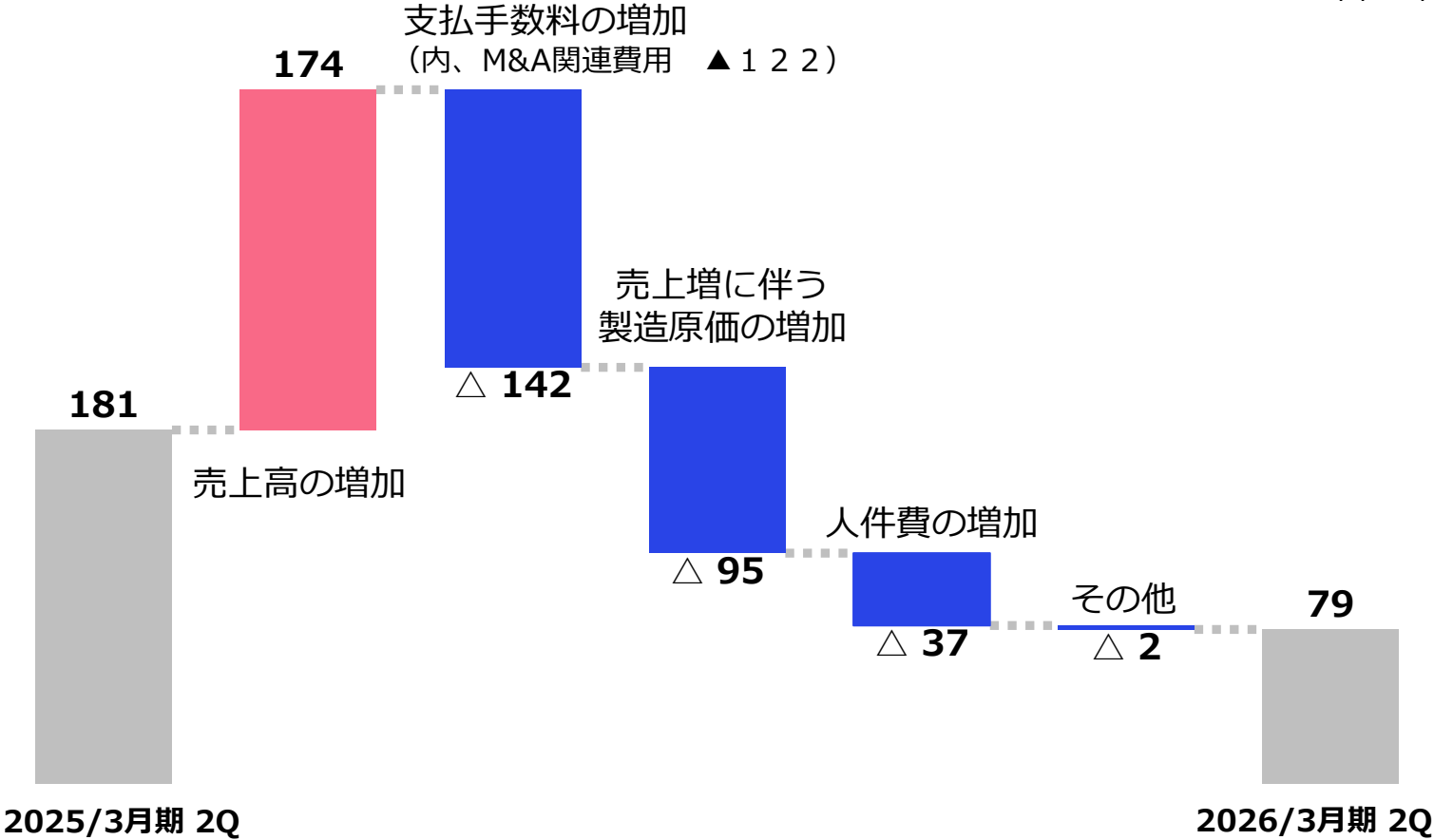
単位：百万円



営業利益の増減分析

売上高は増加したものの、M & A関連費用の発生により、営業利益は前年同期比56.2%減少の79百万円となった。

単位：百万円



業績サマリー（B / S）

M & Aにより資産負債ともに大幅に増加しております。

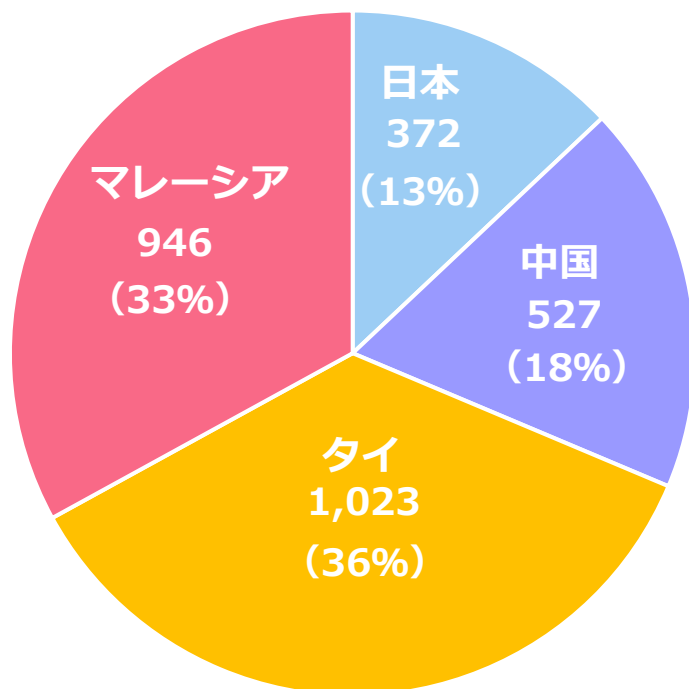
単位：百万円

	2025年3月期 実績	2026年3月期 2Q実績	前期末比 増減額	増減要因
流動資産	3,967	4,699	+731	
固定資産+繰延資産	2,685	4,566	+1,881	
資産合計	6,652	9,265	+2,613	M & Aによる増加
流動負債	2,485	3,049	+563	
固定負債	1,743	3,507	+1,764	
負債合計	4,228	6,556	+2,327	M & Aによる増加
株主資本	1,967	2,511	+543	
その他の包括利益等	456	197	△258	
純資産合計	2,423	2,708	+285	
負債純資産合計	6,652	9,265	+2,613	
自己資本比率	36.4%	29.2%	△7.2%	利益計上により早期に30%以上への回復をはかります。

国別売上高

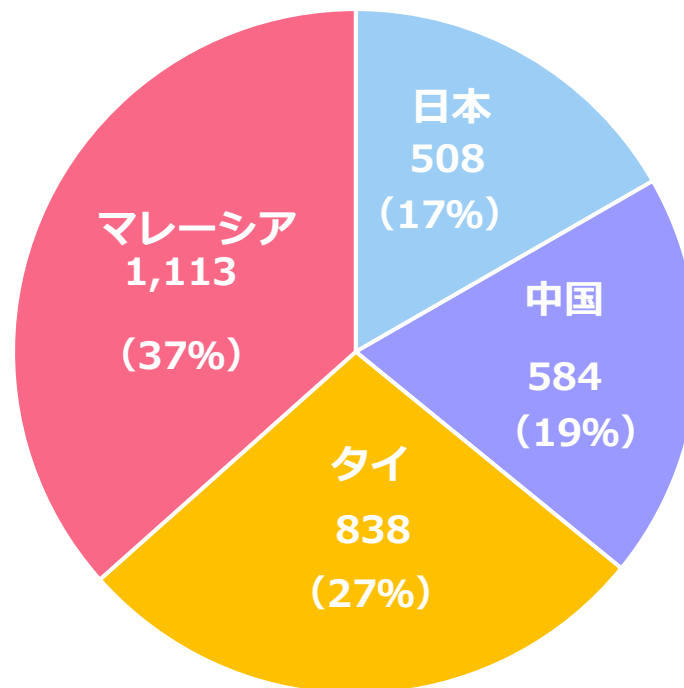
2025年3月期2Q

2,869百万円



2026年3月期2Q

3,044百万円



■ 日本 ■ 中国 ■ タイ ■ マレーシア

(注) 売上高は生産した**工場の所在地**を基礎とし、国又は地域に分類しております。

なお、中国には香港を含んでおります。

(有価証券報告書ベースのセグメント情報は、**顧客の所在地**を基礎としております。)

2025年9月に子会社化したE-Castの影響については、期中での子会社化のため、上記の業績には含まれていません。

本資料の取扱いについて

本資料は、情報提供を目的として当社が作成したものです。

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれおり、これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点において当社が利用可能な情報に基づいて作成されています。これらの記述は、**将来の結果や業績を保証するものではありません。**

このような将来予想に関する記述には、既知及び未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、**将来の実際の結果や業績は、将来予想に関する記述によって明示的又は黙示的に示された将来の結果や業績の予測とは大きく異なる可能性があります。**

これらリスクや不確実性には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。